10　日ロ地先沖合漁業交渉

日本とロシアとの間では、昭和 59 年 12 月に成立した「日ソ地先沖合漁業協定」に基づき、毎年、操業条件等について日ロ漁業委員会において協議が行われ、そこで妥結となった操業条件により、相手国 200 海里水域内に入漁しています。

令和 8 年の本交渉については、令和 7 年 11 月 24 日から 11 月 28 日までウェブ会議にて開催された日ロ漁業委員会第 42 回会議にて合意に至らず、12 月 24 日まで断続的に協議を実施しておりましたが、合意に至らず、越年することとなりました。

※今後の交渉については、現時点（3 月末時点）では未定となっております。

(1) 合意内容

① ロシア 200 海里水域における日本漁船の操業条件等

ア. 相互入漁

区　分	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
総漁獲割当量	75,000t	50,000t	44,000t	22,000t	未定(3月末時点)
総　隻　数	585 隻	585 隻	585 隻	585 隻	
協　力　金	0 円	0 円	0 円	0 円	

＜主な魚種別の漁獲割当量＞

魚　　種	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
サ　ン　マ	56,424t	31,824t	25,824t	14,569t	未定(3月末時点)
マ　ダ　ラ	1,600t	3,200t	3,200t	810t	
ス ル メ イ カ	5,619t	5,619t	5,619t	2,810t	
そ　の　他	11,357t	9,357t	9,357t	3,811t	
計	75,000t	50,000t	44,000t	22,000t	

イ. 有償入漁

区　分	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
総漁獲割当量	694.66t	694.66t	694.66t	694.66t	未定(3月末時点)
総　隻　数	22 隻	22 隻	22 隻	22 隻	
入　漁　料	2,694 万円	2,694 万円	2,694 万円	2,694 万円	

＜主な魚種別の漁獲割当量＞

魚　　種	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
サ　ン　マ	0t	0t	0t	0t	未定(3月末時点)
マ　ダ　ラ	190t	190t	190t	190t	
ス ル メ イ カ	14t	14t	14t	14t	
そ　の　他	490.66t	490.66t	490.66t	490.66t	
計	694.66t	694.66t	694.66t	694.66t	

② 日本 200 海里水域におけるロシア漁船の操業条件等

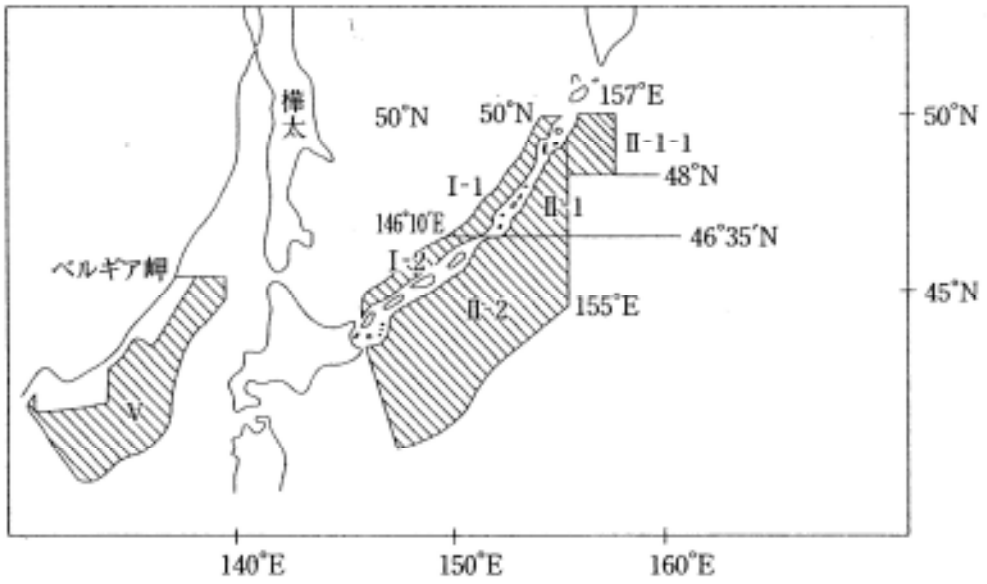
ア. 相互入漁

区　分	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
総漁獲割当量	75,000t	50,000t	44,000t	22,000t	未定(3月末時点)
総　隻　数	89 隻	89 隻	79 隻	68 隻	

＜主な魚種別の漁獲割当量＞

魚　種	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
マ イ ワ シ	20,000t	8,000t	10,000t	10,000t	未定(3月末時点)
サ　バ	45,000t	40,000t	32,000t	10,000t	
イトヒキダラ	10,000t	2,000t	2,000t	2,000t	
サ　ン　マ	—	—	—	—	
計	75,000t	50,000t	44,000t	22,000t	

(2) 日ロ地先沖合漁業交渉操業海域図



Ⅰ－1 区	千島(オホーツク海側北)	底はえ縄
Ⅰ－2 区	千島(オホーツク海側南)	
Ⅱ－1 区	千島(太平洋側北)	中層トロール、底はえ縄、棒受け網
Ⅱ－1－1 区		中層トロール、着底トロール、底はえ縄
Ⅱ－2 区	千島(太平洋側南)	底はえ縄、棒受け網
Ⅴ区	日本海	いか釣り

○有償入漁水域

Ⅱ－2 区	千島(太平洋側南)	着底トロール、中層トロール

資料:北海道水産林務部

注:Ⅱ－1、Ⅱ－1－1 区の中層トロール・着底トロールは、遠洋底びき網

Ⅱ－2 区の中層トロール・着底トロールは、沖合底びき網